



「未来の教室」とEdTech

2030年の学びの社会システム

土木学会において継続教育 (CPD) 制度が発足し、2018年で17年が経過します。

この間、継続教育に関する取り組みの理解促進と継続教育制度の普及促進に務めてきた結果、土木・建設の分野において「継続教育」は一定の認知を得て、活用されるようになりました。一方において最近では「人生100年時代」に注目が集まり、国や企業など様々な場で社会人になってからの「学び」についての議論が行われています。また、学習テクノロジーの進んで「学び」の姿も大きな変化が生まれてきています。

このような背景も踏まえ、土木学会 継続教育実施委員会・技術推進機構では、これからの時代の「土木技術者の『学び』の姿」を考え、土木技術者の継続教育は今後どのようにあるべきかを探るため、「学び」をテーマとしたシンポジウムをシリーズで企画、開催しています。

その第二弾として、経済産業省が2018年6月に発表した『「未来の教室」とEdTech研究会 第1次提言』で示された「未来の学びの姿」について、経済産業省教育産業室長の浅野大介様よりご紹介いただきます。

参加者とのディスカッションを通じて、土木技術者にとってのこれからの時代の「学び」の姿を考える機会といたします。



画像出典：経済産業省商務・サービスグループ政策課教育産業室

日時： 2018年10月1日 (月) 18時～20時
会場： 土木学会 講堂 (新宿区四谷一丁目無番地)
参加費： 無料
講師： 経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ サービス政策課長／教育産業室長 浅野 大介 様
主催： 公益社団法人土木学会 継続教育実施委員会・技術推進機構
後援： 一般社団法人日本オープンオンライン推進協議会 (JMOC)



申込みは左のQRコードか、土木学会HP「本部主催行事の参加申込み」より

■ 問合せ先：公益社団法人土木学会 技術推進機構 企画部 中島

TEL: 03-3355-3502 E-Mail: k-nakajima@jsce.or.jp URL : http://www.jsce.or.jp/

